

平成28年度

# 学 校 要 覧



若槻小学校校歌  
 浅井列 作詞  
 作曲者 不詳

一 警山を襟にして  
 浅河原川を帯にせる  
 若槻村は土地肥えて  
 稼ぎの業も豊かなり

二 学びの業を進めんと  
 広らに建てし学舎の  
 今日を良き日と庭開き  
 祝え諸人 諸共に

三 山と川とのところ得し  
 村は若槻 槻の木  
 しみたつ如く 学舎の  
 栄えん世こそ 愛でたけれ

(明治四十三年開校式歌として制定)

## 長野市立 若槻 小学校



### 校章の由来

槻の木(ケヤキの古名)のように広く根を張り、枝を張るたくましい子どもを象徴している。緑の葉は、豊かな人間性と深い思いやりを、白い葉は、清らかで広く求め続ける心を、小の字は、たくましさ強い意志を表している。

学校所在地 〒381-0084 長野県長野市大字若槻東条810番地  
 TEL 026-295-6969  
 FAX 026-295-6948  
 E-mail wakatsukijs@nagano-ngn.ed.jp  
 有線 2111  
 学校の位置 北緯 36度11分 東経 138度14分 標高 423m

I 本校の学校目標



若槻小学校の学校教育目標が新しくなり3年目を迎えます。これはこれまで本校で大切にしてきた知・徳・体の育ちを目指す生涯教育的な面を継承しつつ、分かりやすい言葉でより子どもたち自身も日常的に自分のあり方を見つめ、立ち返ることができるようにさせたいと考え、新たな学校目標を作成しました。校地内ですくすく育つ槻の木を児童の育ちのシンボルとして、若槻小学校の子どもたちを「槻っこ」と呼んでいます。その槻っこが、「強く、清く、心豊か」に育つことを願い、下記の3つの柱と重点を大切にしていきたいと思います。

II 願う子どもの姿

- 1 明るくいいきき、元気な子ども
- 2 根気よく、自分から学ぶ子ども
- 3 人やものを大切にする子ども



III 本年度の重点

- 1 心も元気 体も元気
  - 相手に伝わる良いあいさつ、礼儀
  - いじめのない学校
  - きまりを守り安全な学校生活
- 2 基礎学力を伸ばす
  - 授業改善、学力向上
  - 家庭学習、自主学习
  - 支え合って学ぶ共同学習
- 3 人とつながる
  - 地域とのつながり
  - 自治的な児童の活動
  - 将来の夢を大切に学習

IV 指導の基本

- 1 児童が明日も来なくなる学校づくりをしていきたい。元気に登校がまず一歩です。そのために児童一人ひとりをていねいにとらえていくことを大切にしていきたい。そのことで、子ども自身が自分の存在を感じられる学校になるように指導したいと思う。安心感があり、登校を楽しみにできる空間になるように学級づくり、学校づくりをしていく。そのことで、自己肯定感もてるように支援、指導していきたい。その子の「困った感」を理解し、その背景や原因をさぐり対応していく姿勢をもちたい。
  - ・共感的な言葉がけ
  - ・挨拶の響き合い
  - ・児童理解
  - ・適切な支援
- 2 基礎学力をつけていくために、まずは児童が興味・関心をもち学びたいと思えるような授業を考えたい。また、学習問題、学習課題を板書するなど、本時のねらいとその解決に向けた手立てを明確にして分かりやすい授業づくりを心がけたい。学習事項の定着のために、終末における定着問題、習熟のためのドリル、自主的に学ぶ家庭学習などの工夫を行っていききたい。
  - ・思考力、判断力、表現力の育成
  - ・授業に向かう姿勢づくり
  - ・NRTの活用（分析と対策）
  - ・読書の時間の充実
  - ・家庭学習の手引きの活用
  - ・チャレンジタイムの効果的活用
  - ・支え合い学ぶ場の設定。
- 3 地域との関わりを活用する。「ひと」「もの」「こと」と触れ合いながら、学び郷土愛を育むと共に、社会に生きる人たちから、将来について考え、自分の夢や願いがもてるようにしたい。
  - ・児童会からの広がり
  - ・わくわくタイムのつながり
  - ・若槻小の信州型コミュニティスクールの充実
  - ・将来を見通した指導（キャリア教育）